

法人理念	<ul style="list-style-type: none"> ✿キリスト教精神に基づいて子どもの人権や主体性を尊重し、一人ひとりがより良く育つことを大切にする。 ✿保護者や地域社会と力を合わせて、児童の福祉を増進し家庭支援を行う。 ✿職員は豊かな愛情をもって接し養護と教育の一体化を図るため、より一層専門性を高め技術向上に努める。 						
営業時間	8時45分～17時	療育日時	毎日・9時30～13時30分	送迎	無	給食	有
支援方針	<p>テーマ「交通」です。「言葉の発達」を促します。保護者の方にご協力いただきながら、家の近くにある公園、スーパー、お店などを聞き、写真を掲示し、それを指さし、そららについてお話を楽しんでいきます。また当事業所まで自転車で通園しているので、自転車の写真をとり、自分の自転車、友だちの自転車など区別していきます。散歩、遠足を通してたくさん歩き、信号の赤は止まる、歩道を歩く、友だちと手をつなぐ、近所の人に挨拶するなど社会性を育む</p>						

項目	支援内容	
本人支援	健康・生活	交通ルールがわかる ・散歩やお別れ遠足を通してたくさん歩く。また横断歩道は手をあげる、信号の赤は止まる、青は進むや大人と手をつなぐ、歩道をあらく、車道に出ない、近所の人にあいさつをすることが自然と身につくように日々外に出ていく。
	運動・感覚	台車 箱椅子 スクーター など自分の体をコントロールしながら遊ぶ ・箱椅子、スクーターなど使いあそぶ。押す 引く 左右に曲がる 止まる 進む 速度(ゆっくり 速く)、後ろ向きに進むなど体を動かしてあそぶ ・台車につかまり揺れやバランスを保つ。
	認知・行動	様々な乗り物を知る 信号マークの理解 ・車のメモリーカード、マッチング、絵合わせ、図鑑を見る。 ・地域の公園、スーパー、店、自分の家など写真を掲示し、指さしたり言葉で伝える。またどこにあるかイメージできる。 ・当事業所まで乗ってきている自転車、ヘルメットなども写真で掲示し誰の自転車かわかる。保護者の方にも協力いただき、「赤信号は止まる、青はすすめ」など伝えていただく。
	言語 コミュニケーション	乗り物の名称を知る 言葉で伝える ・「はたらくるま」「のせてのせて」など絵本を通して沢山の車があることを知る、言葉で言う。 ・散歩など外出行事を通して近所の方に進んで挨拶をする。
	人間関係 社会性	外出先でのルールが分かる ・公園のトイレにも慣れる、公園から出ていかない、固定遊具を使う時には順番を守る ごっこを楽しむ ・電車のごっこあそびでは、順番、交代などがわかり車掌役をする。一緒に使う、友だちと一緒にあそぶことを楽しむ
歌・絵本など	絵本 ・せんろはつづく はしれかもつたちのぎょうれつ のりものえほん はるといえば かんかんかんのせてのせて 歌・わらべうた ・はたらくるま うれしいひなまつり ちょうちょ チューリップ はるがきたんだ たけんこがはえたさよならあんころもち おちゃのこ	
地域支援・地域連携 (地域交流・園外活動)	公園へのお出かけ 地域商店街への散歩	
移行支援	入園する保育園・幼稚園へ情報提供を行う	
家族支援	3月2日保護者会企画の「インクルーシブダンス」メールにてお知らせ	
職員の質の向上		
主な行事等	3日ひな祭りの会 / 21日 お別れ遠足 / 27日進級式・卒業式【1部 保護者懇談会 2部 進級・卒業式】 個別支援計画・モニタリングによる個別面談	